

夜のピクニック

inda 恩田

「永遠の青春小説

の傑作」

陸 Riku

高校最後を飾る「歩行祭」。

甲田貴子(たかこ)と西脇融虫(とある)のそれぞれの視点で2人の関係があかされる。学校生活での思い出卒業後の夢などを語り合いながら成長していく。80kmを歩き続け、貴子の小さな賭けはどうなるのか？

「みんなで夜歩く。ただそれだけなのに、どうしてこんなに特別なんだろう」

本文より

